

ISSN 1883-4973

金沢大学保健管理センター一年報・紀要

第 6 号 (通巻40号)

(平成24年度, 2012年度)

金沢大学保健管理センター

巻頭言

保健管理センター長 小泉 順二

今年の秋は短く、夏からすぐに冬が来た感じです。師走に入り、この巻頭言を書きながら、本センターのことなどを振り返っています。5年前に保健管理センター長を拝命してから、何ができて、何ができなかったかを振り返ると力不足を感じるどころです。2011年に、センターのいろいろな問題点を整理するために在り方検討会を行い、「金沢大学保健管理センターの在り方についての検討会中間まとめ（提言）」を報告しました。しかしながら、保健管理センターを取り巻く環境は日々変化しており、なかでも留学生の増加による対策はこれから整備すべき重要課題と思われまます。

結核をはじめとしているいろいろな、我が国では通常みられない感染症をもって入学してくることが予測され、これまでも結核患者などが見られています。それとともに留学生のメンタルヘルスも問題となっています。学内での受け入れ教職員も不慣れであり、言葉の問題ももちろんあります。保健管理センターでは、臨床心理士（カウンセラー）のみではなく、医師・看護師・保健師・事務職を含めた協働体制が必要とされます。しかし、保健管理センターだけの問題ではないことも明白で、受け入れ教員、そして、かかわる職員すべての連携が望まれるところです。どのようにして彼ら/彼女らの生活を支援し、言葉・文化の壁を乗り越えて、当初の学業の目的を達成することができる環境を整えるかです。私ごとですが、30年以上前になりますが、家族を伴ってロンドンに留学しました。その時は海外からの研究者用のアパートに入居しましたが、その管理夫婦や留学先の事務の方に大変にお世話になり、家族ともども2年間を無事に過ごすことができました。このような支援を組織的に行うことができたときにはじめて、真の世界に開かれた大学となると思ひます。

秘密保護法案が与党の強行採決で成立し、12月13日に公布されました。1年以内に施行となります。いろいろな秘密があり、個人情報に関するものは我々も取り扱う機会が多く、これまでも注意が払われてきたところです。保健管理センターで扱う個人情報は健康管理に関するものが多いのですが、個人の権利や立場を保全するだけでなく、大学の組織を管理するために必要とされる場合があります。また、学生が悩んで相談を受けた場合に、他の人には知らせて欲しくないといわれたときに、学生が危機的状況になっていることが判明した場合にどうするかということも度々問題になります。臨床倫理では症例検討に際しては、①医学的適応、②患者の選好、③QOL（生きることの質）、④周囲の状況の4項目を検討して判断することが勧められています（臨床倫理学 赤林 朗/大井 玄 監訳 振興医学出版社 1997）。そこには、恩恵・無害、自己決定、幸福追求、公正などの原則が含まれるとされています。

学生の危機、または、教職員の危機に対しては、これまで健康管理を目的としてきた保健管理センターでは対応できない広がりが必要と思われます。全学的な取り組みも検討が開始されていますが、発達障害のある学生や背景とする文化・コミュニケーションが異なる留学生への対応など、大学の保健管理にはこれから益々柔軟な対応が必要とされるように思われます。皆様と知恵を絞りたいところだす。

本年報・紀要は2012年度業務のまとめでもあります。スポーツ教育も含めて、様々な業務が皆様のご協力により行われました。金沢大学は、次年度より学長をはじめ執行部が刷新される予定です。皆様に感謝を申し上げるとともに、金沢大学におけるスポーツ教育環境や学生、教職員を含めた保健管理・安全衛生体制が充実することを期待するところだす。今後ともよろしくご指導・ご教授等お願い申し上げます。

2013年12月

目 次

巻頭言

第一部 年報

I. 業務報告（健康科学部門）

1. 保健管理センターにおける主要行事	1
2. 学生等に対する定期健康診断	4
1) 定期健康診断項目	4
2) 定期健康診断の受診現状	7
(1) 受診状況	7
(2) 受診状況の経年推移	11
3) 定期健康診断の内科診察結果	12
4) 定期健康診断の血圧測定結果	12
5) 定期健康診断の尿検査結果	13
6) 定期健康診断の胸部 X 線写真検査結果	14
7) 定期健康診断の心電図検査結果	15
8) 定期健康診断の血液検査結果	16
9) 定期健康診断再検査実施状況	18
3. 学生に対する保健活動	19
1) 保健管理センター利用状況	19
2) 学生相談に関する利用状況	20
3) ピア・サポートの名称および活動内容の変更	23
4) その他の利用状況	24
(1) 特別健康診断等	24
(2) 学生課外活動団体のための健診	24
(3) 各種証明書の発行	24
4. 留学生に対する保健活動	25
5. 教職員に対する健康診断	26
1) 一般健康診断	26
2) 特殊健康診断	28
3) その他の健康診断	29
6. 教職員に対する保健活動	31
II. 教育及び広報活動（健康科学部門）	32
1. 学生等に対する保健衛生及び精神衛生指導	32
1) 健康の維持・増進に関する資料の掲示・配布	32
2) 「金沢大学保健管理センターだより」発行	32

2. 保健管理センターホームページ	32
3. 学生支援プログラム	33
4. 熱中症講習会	34
5. 学生及び教職員に対するメンタル・ケアとカウンセリング法についての講習	35
III. 研修等と安全衛生活動(健康科学部門)	36
1. 研修・研究集会・講演会等	36
1) 平成 24 年度全国大学保健管理協会：東海・北陸地方部会 第 39 回保健管理担当職 研究集会	36
2) 第 50 回東海北陸地方部会研究集会	36
3) 第 50 回全国大学保健管理研究集会	36
4) 平成 24 年度全国大学保健管理協会：第 36 回北陸地区保健管理担当職研究会	37
5) 第 46 回全国学生相談研究会議	37
2. 保健管理センター事例検討会	38
3. 金沢大学における安全衛生活動	39
IV. 業務報告(スポーツ教育部門)	42
1. スポーツ教育部門活動報告(平成 24 年度)	42
2. スポーツ教育部門の業務内容	43
3. 「身体・スポーツグループ」の運営実績(幹事・幹事代表)	43
4. 関連学会に関する報告	44
V. 資料	46

第二部 紀要

I. 業績	59
1. 健康科学部門	59
2. スポーツ教育部門	71
II. 研究報告	75
平成 24 年度メンタルヘルス・学生相談業務 足立由美	75
学生相談体制におけるピア・サポートの再検討 足立由美	78
流行性耳下腺炎の抗体価の推移 -健康調査の罹患歴, 予防接種歴 宮崎節子他-	81
平成 24 年厚生労働科学研究費補助金 「母子保健事業の効果的実施のための妊婦健診, 乳幼児健診データの利活用に関する資料」	83

概要

I. 保健管理センター概要	87
1. 保健管理センター職員	87
2. 非常勤講師等	87
あとがき	88